



川内小学校だより

# ゆずり葉

第8号

平成30年7月10日  
桐生市立川内小学校発行



## 願いごと 叶いますように

6日（金）は七夕集会でした。川内南幼稚園の園児も参加しました。体育館の壁には各クラス全員の願い事が張り出され、ステージ前には1、2年生がお飾りをつけた大きな二本の笹竹も飾られました。各クラスの代表さんがクラスの願い事を発表しました。この願い事はクラスの全員で時間をかけて、真剣に話し合っただけで決めたものです。とても価値のある重みのある願い事です。ぜひ、実現させてほしい、達成してほしい。



そして、オンリーワンのクラスにしてほしいと願っています。

「書く」習慣 考える力に

## 先入観は可能を不可能にする

5月22日の朝日新聞にメジャーで活躍する大谷翔平選手の素晴らしさは「内面」にあるという記事を読みました。こんな内容です。

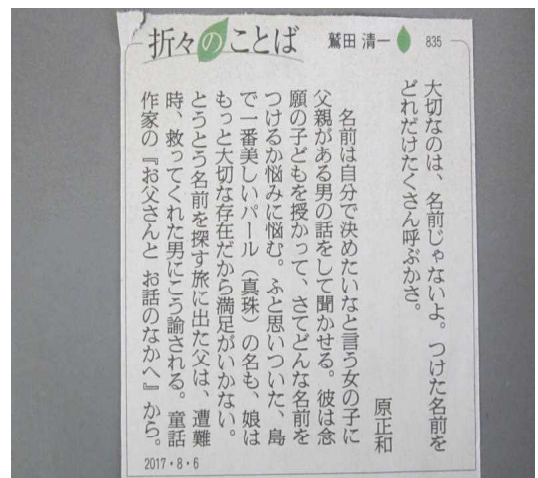
大谷選手のご両親は小さい頃から、彼の好きなように任せ、おおらかに育てましたが、野球監督の父は小学校5年ごろまでに「野球ノート」をつけさせていたそうです。毎日試合での反省や課題を書かせ、父親がそれに返答する、いわば野球の「交換日記」をしていました。父親は「書くこと」を重視していました。言葉を書き付けさせ、頭に入力する習慣をつけ、考える力を育てました。

彼が進んだ花巻東野球部の監督も、「言葉」を重んじる指導者でした。言葉にはデータや情報、理論を伝えるだけでない要素、「言霊」があると言い、どんなに小さな言葉でも人の人生を左右する力があると考えていました。そんな監督から大谷が受け取り、自分で長年かけて消化した言葉も多かったと思います。彼が言う「先入観は可能を不可能にする」もそうです。



### 心に残った言葉 1

心に残った言葉を紹介していきます。



朝日新聞の連載です

